

## 平成 27 年度大阪府環境審議会環境・みどり活動促進部会の概要

## 1. 開催状況

平成 27 年 6 月 18 日（木） 第 1 回部会

議題 1 みどりづくり推進事業（活動助成）の審査について

議題 2 環境保全活動補助金事業の審査について

平成 27 年 7 月 23 日（木） 第 2 回部会

議題 1 おおさか環境賞の選考について

議題 2 一園一室木のぬくもり推進モデル事業の審査について

平成 27 年 10 月 7 日（水） 第 3 回部会

議題 1 みどりづくり推進事業（活動助成）の審査について

議題 2 環境保全基金の活用について

平成 27 年 11 月 12 日（木） 第 4 回部会

議題 1 グリーンストリート支援事業の審査について

議題 2 みどりの基金の活用について

議題 3 環境保全基金の活用について

平成 27 年 12 月 17 日（木） 第 5 回部会

議題 1 おおさか優良緑化賞の審査について

議題 2 みどりの基金の活用について

## 2. みどりづくり推進事業（活動助成）の審査結果について

- ・みどりづくり推進事業は、「大阪府みどりの基金」を活用し、地域住民等の協働による樹木の植栽や園庭の芝生化等の緑化活動に補助を行う事業で、下記期間で募集が行われた。

募集期間：平成 27 年 4 月 1 日～5 月 1 日（1 次募集）

平成 27 年 6 月 8 日～8 月 3 日（2 次募集）

- ・1 次募集で申請のあった 1 件、2 次募集で申請のあった 1 件について、それぞれ審査基準に基づき審査を行った。
- ・審査については、各委員の評価点を基に、事業の順位付けを行った。なお、評価点の下限値を定め、その点数に満たないものは採択しないこととしている。
- ・審査の結果、1 次募集で申請のあった事業計画の内容は、評価点の下限値以上であり、下表の申請について、補助することが適当と認めた。
- ・2 次募集で審査のあった事業計画の内容は、評価点の下限値以下であった。

No	申請者名	施設概要	緑化面積	緑化概要
1	長楽苑グリーンクラブ	阪神長楽苑（社会福祉法人） 所在地：大阪市	54 m <sup>2</sup>	ティフトン芝による 屋上の芝生化

### 3. 環境保全活動補助金事業の審査結果について

- ・環境保全活動補助金事業は、「大阪府環境保全基金」を活用し、民間団体の豊かな環境の保全や創造に資する自主的な活動を支援するため、民間の団体が実施する環境保全などの事業に補助を行う事業で、平成27年4月1日～4月30日に募集が行われた。
- ・募集で申請のあった11件について、審査基準に基づき審査を行った。
- ・審査については、各委員の評価点の合計点数の平均点により事業の順位付けを行った。なお、評価点の下限値を定め、その点数に満たないものは採択しないこととしている。
- ・審査の結果、下表の7件は評価点の下限値以上であり、補助することが適当と認めた。

No	団体名	事業名	活動区分
1	特定非営利活動法人 大阪湾沿岸域環境創造研究センター	継続的な沿岸環境保全のための市民参加型アオサ処理技術の開発	調査研究
2	NPO法人 もく（木）の会	木育による森林の二酸化炭素吸収機能啓発事業	教育啓発
3	木育情報ネット	子どものための環境・木工教室	教育啓発
4	一般社団法人 ガールスカウト大阪府連盟	木育研修	実践
5	特定非営利活動法人 近畿環境市民活動相互支援センター	環境NPO・企業と行政の協働セミナー	実践 教育啓発
6	特定非営利活動法人 すいた環境学習協会	魅力と活力のある快適の地域づくりの推進事業	教育啓発 調査研究
7	特定非営利活動法人 環境教育技術振興会	南泉州地域の藻場を活用した環境・人・文化の調和	教育啓発

### 4. おおさか環境賞の選考結果について

- ・おおさか環境賞は、環境への負荷の低減や自然との共生、快適環境の創造等、自主的かつ積極的に他の模範となる環境の保全または創造に資する活動に取り組んでいる団体等の活動を表彰する制度で、平成27年4月7日～5月29日に、府内市町村や「豊かな環境づくり大阪府民会議」構成団体等からの推薦の受付が行われた。
- ・推薦のあった府民活動6件及び事業活動10件の計16件について、各委員の評価点の平均点による順位付けを踏まえ、選考基準に基づき選考を行った結果、6件は選外とし、下表のとおり大賞1件、準大賞3件、奨励賞6件、協働賞2件がそれぞれの賞にふさわしい活動であるとした。

賞	部門	受賞者／活動名
大賞 (1件)	府民活動部門	大阪工業大学 城北水辺クラブ 活動名：城北ワンド群を中心とした淀川河川環境の保全および再生に関する活動
	事業活動部門	該当なし
準大賞 (3件)	府民活動部門	寝屋川市自然を学ぶ会 活動名：自然はおもしろい～身近な自然に親しむ環境作り～
	事業活動部門 (2件)	生活協同組合コープこうべ 活動名：コープこうべ 大阪北地区（大阪府北摂エリア）の環境保全活動 大阪いずみ市民生活協同組合 活動名：大阪いずみ市民生活協同組合「食品リサイクル・ループ」「リサイクル事業」のとりくみ～廃棄物「ゼロ」をめざして、廃棄物の削減、リサイクルをすすめています～
奨励賞 (6件)	府民活動部門 (3件)	里山サポートネット・茨木 活動名：消える里山の引越し活動
		公立大学法人 大阪府立大学 活動名：ベトナム・ハロン湾における草の根環境保全活動
		京セラドキュメントソリューションズ社会貢献委員会 活動名：大阪府能勢郡三草山、滋賀県琵琶湖、兵庫県豊岡市における環境保全活動
	事業活動部門 (3件)	京橋中央商店街振興組合 活動名：京橋中央商店街 「空き缶回収イベント」
パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 活動名：会社構内におけるビオトープを通じた生物多様性保全活動 パナソニック株式会社 生産技術本部 環境生産革新センター及び環境技術実用化グループ 活動名：社会課題解決に向けた、省エネ・リサイクル技術の開発・実用化活動		
協働賞 (2件)	府民活動部門	・里山サポートネット・茨木【奨励賞】 ・立命館大学 OIC 地域連携室 活動名：消える里山の引越し活動
	事業活動部門	・パナソニック株式会社 エコソリューションズ社【奨励賞】 ・公立大学法人 大阪府立大学 ・地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所 活動名：会社構内におけるビオトープを通じた生物多様性保全活動

## 5. 一園一室木のぬくもり推進モデル事業の審査結果について

- ・一園一室木のぬくもり推進モデル事業は、「大阪府みどりの基金」を活用し、保育所の子どもたちの保育や教育活動に活用する一室以上において、床や壁等の内装木質化工事に要する経費に助成を行う事業で、平成27年5月26日～6月26日に募集が行われた。
- ・今回の募集で申請のあった12件について、第2回部会において、おおさか材の良さを広く普及するための取組みが計画されているかなど、6つの審査基準に基づき審査を行い、各委員の評価項目ごとの評価点を基に、事業の順位付けを行った。

- ・審査の結果、下表 6 件について、補助することが適当と認めた。

No	事業者名	保育園・認定こども園名	所在地
1	学校法人 育和学園	育和学園幼稚園	大阪市東住吉区
2	社会福祉法人 麦の穂	東中浜ひばり保育園	大阪市城東区
3	特定非営利活動法人 地域ひといき	大塚いきいき園	高槻市
4	社会福祉法人 しらゆり会	のぼたけ保育園	豊中市
5	社会福祉法人 柳風福祉会	柳風台保育園	河内長野市
6	社会福祉法人 誉田福祉会	誉田保育園	羽曳野市

## 6. グリーンストリート支援事業の審査について

- ・グリーンストリート支援事業は、「大阪府みどりの基金」を活用し、みどりの風促進区域内の民有地で緑化に取り組む地域住民に緑化資材を提供するもの。
- ・平成 27 年 7 月 2 日～9 月 30 日に募集がおこなわれ、申請のあった 1 件について、緑の量感を感じられるか、良好な景観に寄与する質の高い植栽計画になっているかなどの 5 つの審査基準に基づき審査を行なった。
- ・審査については、各委員の評価点の合計により、事業の順位付けを行なった。なお、評価点の下限値を定め、その点数に満たないものは採択しないこととしている。
- ・審査の結果、下表の申請について、評価点の下限値以上であり、補助することが適当と認めた。

No	申請者名	所在地	整備概要
1	コーナン商事株式会社	門真市殿島町	コーナン殿島店での「花壇を中心とした店舗敷地沿い緑化」 緑化面積：115㎡ 緑化延長：57.5m

## 7. おおさか優良緑化賞の審査について

- ・「おおさか優良緑化賞」は、大阪府自然環境保全条例等に基づいてなされた建築物の敷地緑化のうち、都市環境の改善に貢献する緑化や建築物敷地内の魅力向上に資する緑化、新たな緑化手法のモデルとなる緑化など、優れた取組みに対し顕彰するもの。
- ・応募のあった 11 件について、緑量や周辺環境との調和、配置やデザイン性、維持管理など 7 つの項目について審査を行った。
- ・選考の結果、下表の施設について、大阪府知事賞 3 件、奨励賞 2 件がそれぞれの賞にふさわしい建築物の敷地緑化であるとした。

賞	受賞施設名	施設概要	建築主名
大阪府 知事賞 (3件)	日本生命保険相互会社 東館	事務所 (大阪市)	日本生命保険相互会社
	YANMAR FLYING-Y BUILDING	事務所等 (大阪市)	セイレイ興産株式会社
	ミリカ・テラス	共同住宅 (吹田市)	株式会社大京 東京建物株式会社 関電不動産株式会社 株式会社長谷工コーポレー ション 新日鉄興和不動産株式会社
奨励賞 (2件)	ライオンズ茨木ニューシ ティア街区	共同住宅 (茨木市)	株式会社大京 オリックス不動産株式会社 関電不動産株式会社
	B i V i 千里山	物販店舗等 (吹田市)	大和リース株式会社

## 8. みどりの基金の活用について

- ・府域のみどりづくりの推進については、「みどりの大阪推進計画」に基づき、みどりのネットワークの形成やみどり行動に促進などにつながる様々な施策を進めているが、みどりがあると感じる府民の割合は5割程度に止まっている。また、「大阪府の森林保全及び都市緑化の推進に関する調査検討会議」の中間取りまとめでは、多くの府民や来阪者が、実感できる良質なみどりのまちなみの創出が急務との提言がなされた。
- ・このような状況のなか、みどりの基金をどのように活用していくのかを審議した。
- ・みどりの基金の今後の方向性として、以下のように確認した。
  - ① 質の高い緑化空間への誘導を図るよう、事業の制度設計等を行う。
  - ② より事業効果の高い事業地の選定をめざす。
  - ③ 新たなみどりの整備だけでなく、リニューアルや維持管理へのサポートを検討する。平成28年度から取り組めるものについては、事業化するとともに、引き続き、既存事業の点検を行い、整備以外への基金の活用についても検討する。

### ・平成28年度から新たに実施する事業

事業	概要	平成28年度当初 予算額(千円)
実感できるみどり づくり事業	市街地中心部等の多くに府民の目に触れる 場所で、接道部に良好な緑陰空間(セミパ ブリック空間)を創出する民間事業者への 補助	34,500

## 9. 環境保全基金の活用について

- ・基金設置以降、原則として基金運用益を活用して各種事業を実施してきたが、昨今の超低金利により、ここ数年は前年度の寄附額の範囲で取崩し、不足分に充当する等、実施可能な事業が非常に限られたものとならざるを得ず、寄付者の思いを十分に生かしきれなくなっている。
- ・このような状況のなか、環境保全基金をどのように活用についていくのかを審議し、基金の今後の活用方策について、以下のように確認した。

「低炭素・省エネルギー社会の構築」分野において、緩和策・適応策に資する施策に取り組むとともに、「府民の参加・行動」分野における「環境教育・学習の推進」「行動を支援する仕組みの充実」の取組みを強化するため、28年度から基金を計画的に取崩し、事業を展開。

具体的には、当該年度の事業は、当該年度の寄附金・運用利息の見込額と取崩上限額(\*)の範囲で実施することにした。

(\*) 温室効果ガス排出量削減の長期目標年次である2050年まで、国・府拠出金(計10億円)を除く基金を取り崩す。⇒概ね24,000千円を各年度の取崩額の上限とする。

- ・平成28年度から新たに実施する事業

事業	概要	平成28年度当初 予算額(千円)
環境交流パートナーシップ事業	環境NPO等の活動活発化等を目的に、各種交流セミナーや人材育成講座等の様々な交流の機会を提供	3,000
地域環境活動を広げる府民共同発電補助事業	府民等からの寄付を募り学校や保育園等の公益的施設に太陽光パネルを設置し、その施設と連携した環境教育活動等を実施するNPO等に設置費用の1/2(上限100万円)を補助	2,000
下水熱普及促進のための調査事業	府域の賦存量が多い下水熱利用を促進するため、府内下水幹線の熱利用ポテンシャルマップを作成	5,724
クールスポットモデル拠点推進事業	民有地等の空きスペース(公開空地等)を対象に、クールスポットモデル拠点を公募し、ミスト発生器や緑化等、その設備設置費の1/2(上限400万円)を補助	8,000